

別紙2 テーマ設定型事業 募集テーマ一覧表

<p>テーマ①</p> <p>中山間地域の課題解決のための県民協働活動の推進</p> <p>(地域振興・中山間対策室)</p> <p>【概要】 NPO等の団体が、地区内外の県民とともに、各自のスキルを活かして、中山間地域に目配りするとともに、それら地域の課題解決のための地域活性化の取組などの県民協働活動を推進する。</p>	<p>【県内における現状と課題】 中山間地域では、少子・高齢化の進行や若者流出などにより地域活動を支える担い手が減少し、地域活力の低下が懸念されている。 一方、これら地域には、豊かな地域資源（自然環境や農林産物、伝統文化等）があるものの、高齢化や担い手不足等により、それらの消滅も危惧される。また、空き家や廃校など、遊休施設の活用も喫緊の課題となっている。 企業やNPO等の市民活動団体等が、中山間地域課題をワガコトとして、中山間地域と関わり、それぞれの得意分野を活かして地域資源や遊休施設等を活用した地域活性化に向けた取組を通じた社会貢献活動を推進する。</p> <p>【期待する企画提案】 ○中山間地域の様々な地域資源や空き家等を活用した地域活性化の取組提案 ○中山間地域の廃校等の遊休施設を利用したイベント開催の提案 ○中山間地域の祭りや伝統文化継承等のための、持続可能な協働活動の仕組の提案 ※対象エリアは県が指定する中山間地域とする。</p>
<p>テーマ②</p> <p>多文化共生に向けた県内在住外国人への支援活動の促進</p> <p>(国際課)</p> <p>【概要】 外国人の生活全般にわたって多文化共生の取組をより一層進める必要があるため、民間団体等による主体的な外国人受入支援を促進する。</p>	<p>【県内における現状と課題】 改正入管難民法の施行（H31.4月）により、今後ますます県内在住外国人が増加することが見込まれる。国においては、法改正と併せて、外国人材受入れ・共生のための取組をより強力に、かつ、包括的に推進していく観点から、「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」を決定したところである。 県においても、「外国人材活躍・多文化共生推進プラン（仮称）」の策定など、外国人受入れ環境整備を進めているが、民間団体等における、市町村や自治会、外国人コミュニティ等との連携を促進することにより、多文化共生の取組を県内に網羅的に進めていく必要がある。</p> <p>【期待する企画提案】 ○地域における外国人と日本人の交流イベントの実施 ○地域で中心となる外国人リーダーの育成事業 ○地域における外国人の困りごと解消に向けた取組 ○やさしい日本語教室の実施 ○外国人に対する日本語学習支援活動 ○外国籍の子どもの学習支援活動</p>
<p>テーマ③</p> <p>つかいやすく、わかりやすい、持続可能な地域公共交通に向けて</p> <p>(総合交通政策室)</p> <p>【概要】 県民の生活の足として、また、本県を訪れる観光客等の移動の足である地域公共交通が、更に利用されるよう、民間団体等による利用促進や環境改善等の取組などの活性化を図る。</p>	<p>【県内における現状と課題】 本県の地域公共交通の利用者数は、新幹線開業効果による観光客の増加や、市町村・交通事業者等の利用促進や環境改善等の取組などにより、これまでの減少傾向から増加に転じてきている。 今後も高齢者免許返納者の増加など車を利用しない方々の日常生活を支える地域交通が重要となる一方で、人口減少による利用者の減少が懸念されていることから、効率性や採算性も考慮しながら、利用者目線に立って、よりわかりやすく、使いやすくなるような民間団体等の取組の活性化を図る。</p> <p>【期待する企画提案】 ○各種のオープンデータ等を活用して、県民や利用者に対して地域公共交通サービスの内容をよりわかりやすく提供したり、公共交通を利用していない方が公共交通に乗りたくなるような取組（VR技術を活用した地域交通をヴァーチャルで体験できるゲームアプリ開発など） ○鉄道・軌道沿線における、イベントや見どころなどの情報を利用者等に提供（多言語化対応）</p>

<p>テーマ④</p> <p>オープンデータの利活用の推進</p> <p>(情報政策課)</p> <p>【概要】 ICT を活用し自主的に地域課題の解決に取り組む団体による、オープンデータを始めとした行政が保有するデータを活用した地域課題の解決や、県民生活の利便性向上につながる取組みを支援するもの。</p>	<p>【県内における現状と課題】 県では H29.10 にオープンデータポータルサイトを開設し、オープンデータを推進しているものの、県民による公共データの利活用が進んでいない。オープンデータは、膨大な公共データを、県民や企業、他の自治体等が利活用することで、官民の枠や県域を超えた多様な情報の組み合わせを可能とし、県民の利便性を向上させる発想やサービスを生み出す機会を創造するとともに、地域課題の解決に寄与することを目指しており、この取組みを推進するもの。</p> <p>【期待する企画提案】 ○公共データを活用、または活用を検討するイベント（アイデアソン、ハッカソン）の開催 ○公共データを活用したスマホアプリやサイトの制作、サービスの提供</p>
<p>テーマ⑤</p> <p>清掃美化活動による地域活性化</p> <p>(環境政策課)</p> <p>【概要】 より美しい県土や富山湾を目指し、ボランティア団体等が他団体や企業、学校などと協働で、清掃美化活動を通じた地域活性化を図るもの。</p>	<p>【県内における現状と課題】 富山湾は「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟しているが、海岸には生活ごみなどの漂着物が確認されており、そのほとんどが県内由来であることから、県内全域での清掃美化活動が必要である。 また、各種団体では清掃美化活動が実施されているが、単体での活動が中心であるため、活動が広がっていない。 このため、ボランティア団体が他団体などと連携協力した清掃美化活動を展開することで、清掃美化活動の促進を図るとともに、地域活性化にも貢献する。</p> <p>【期待する企画提案】 ○ボランティア団体が他団体などと連携協力した海岸清掃イベントの提案 ○ごみ拾いを投稿できるスマホアプリを活用した清掃美化活動の提案 ○海岸や道路沿いでの清掃パトロールやごみ持ち帰りに関する啓発の提案 ※県内の海岸漂着物のほとんどが県内由来であることも啓発する活動であること。</p>